

原子力発電所の運転および建設状況等

原子力安全対策課 平成15年6月4日現在

設備容量	運転中 13基 計1128.5万kW
	建設中 1基 計 28.0万kW

1. 運転または建設中の発電所

項目 発電所名	現 状	稼働率（進捗率）%		概 要
		平成15年度	運開後累計	
日本原子力発電(株)	1号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	68.8	H15.5.17 0° コストダウン運転開始。
		100.5	65.9	
敦 賀 発 電 所	2号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	82.9	
		102.8	82.5	
核燃料サイクル開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ	性能試験中 (事故停止中)	—	—	H7.12.8 中間熱交換器(C) 2次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。 平成15年度設備点検開始(H15.5.6~H16.1月予定)
関 西 電 力 (株)	1号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	52.7	
		103.3	49.9	
美 浜 発 電 所	2号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	62.0	H15.5.16 5B高圧給水加熱器への流量の増加傾向は伝熱管漏えいの可能性が高いと判断、5.17 電気出力を約75%に抑制し、点検・調査を開始した。その結果、伝熱管1本で損傷を確認。対策として、当該伝熱管に施栓するとともに、渦流探傷検査で減肉が認められた隣接管2本と有意な指示のあった伝熱管2本に施栓を行った。5.22 17'30" 出力上昇開始、5.23 2' 定格熱出力一定運転復帰。
		98.6	60.3	
美 浜 発 電 所	3号機 定期検査中	60.7	75.6	第20回定期検査(H15.5.8~7月中旬) H15.5.8 1' 発電停止。 5.21 原子炉容器下部に接続されている炉内計装用コックアップ(本数:50本、肉厚:7.6mm)の外観目視点検で、1本に変色を確認。手入れ後、浸透探傷検査等を実施した結果、最大4mmの線状指示4本を確認。深さは約2.7mmと推定された。詳細調査のため、当該部を含むコックアップ約200mmを切断。切断部は同一のものに取り替える。
		60.4	74.2	
関 西 電 力 (株)	1号機 定期検査中 (調整運転中)	21.3	64.5	第18回定期検査(H15.4.14~7月上旬) H15.4.14 0' 発電停止、6.2 19'34" 原子炉起動、6.3 2'5" 臨界。 6.4 14'30" 調整運転開始より定格熱出力一定運転導入。
		21.0	63.3	
関 西 電 力 (株)	2号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	71.8	
		102.5	70.7	
大 飯 発 電 所	3号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	88.5	
		101.9	88.1	
大 飯 発 電 所	4号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	86.2	
		102.4	86.0	
関 西 電 力 (株)	1号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	66.8	
		104.9	65.2	
関 西 電 力 (株)	2号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	68.4	
		104.5	66.7	
高 浜 発 電 所	3号機 運 転 中 (定熟運転中)	100.0	85.1	
		104.2	84.8	
高 浜 発 電 所	4号機 定期検査中	44.3	84.9	第14回定期検査(H15.4.28~7月中旬) H15.4.28 1' 発電停止。 5.22 蒸気発生器伝熱管全数の渦流探傷検査を行った結果、伝熱管2本の高温側管板抜管部に有意な欠陥信号指示が認められたため、当該伝熱管の施栓を行う。
		44.1	84.5	
	合 計	86.6	70.7	(注1) 稼働率(進捗率)は、平成15年5月末現在。 累計は、営業運転開始以降。
		86.6	71.9	(注2) 稼働率の合計は、「ふげん」を除いた計算値。

2. 運転を終了した発電所

項目 発電所名	現 状	稼働期間	稼働率累計 %	概 要
核燃料サイクル開発機構 新型転換炉ふげん発電所 (設備容量: 16.5万kW)	廃止措置準備中	運転開始 S54. 3.20	63.8	H15.4.7 原子炉からの燃料取り出し作業開始。燃料移送装置外隔離弁の動作不良により、4.22 取り出し作業を中断、5.20 当該外隔離弁の点検・補修作業完了、5.21 燃料交換プール内の燃料集合体移送を再開、5.22 原子炉からの燃料取り出し作業を再開。
		運転終了 H15. 3.29	62.2	

(注3) 稼働率累計は、発電停止日時までとした計算値。

稼働率上段が、時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$ 下段が、設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$

5月の主な出来事

原子力安全対策課

1. 県内の動き

9日(金)

- ・「第15回もんじゅ安全性調査検討専門委員会」が開催され、「もんじゅ」高裁判決の2次系ナトリウム漏えい事故と蒸気発生器伝熱管破損事故に関する技術的問題点について審議を行った。次回(6月9日)は、同判決の炉心崩壊事故について審議を行うこととした。

21日(水)

- ・関西電力(株)は、5月15日に三菱重工(株)より、2次系ポンプ据付台板で過去に不適切な溶接を行ったとする投書があったとの連絡を受け、投書内容に該当する可能性のある大飯3号機および4号機の主給水ポンプ6台の運転状況および機能試験結果の確認、台板強度解析を行い運転上の問題はないが、念のため据付台板について点検を行うことを発表した。(6月3日、関西電力(株)は、ファイバースコープ等による外観検査、超音波探傷検査、溶接部金属の成分分析等を行った結果、投書内容のような施工は認められなかったことを発表した。)

26日(月)

- ・核燃料サイクル開発機構は、新型転換炉ふげん発電所の電気事業法に基づく発電所としての廃止報告書を中部経済産業局に提出した。

30日(金)

- ・美浜発電所の低レベル放射性廃棄物(ドラム缶1544本)が、日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターに向けて搬出された。

2. 記者発表実績

2日(金)

- ・「高速増殖原型炉もんじゅの平成15年度設備点検について」資料配付
- ・「第15回もんじゅ安全性調査検討専門委員会の開催について」資料配付

7日(水)

- ・「美浜発電所3号機の第20回定期検査開始について」資料配付

8日(木)

- ・「敦賀発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付

9日(金)

- ・「大飯発電所4号機の新燃料輸送について」資料配付

12日(月)

- ・「新型転換炉ふげん発電所の燃料移送装置外隔離弁の動作不良について」記者発表

14日(水)

- ・「敦賀発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付

16日(金)

- ・「美浜発電所2号機の出力降下について」記者発表

21日(水)

- ・「敦賀発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付
- ・「美浜発電所2号機の点検結果について(第5高圧給水加熱器伝熱管漏えいの原因と対策)」記者発表
- ・「美浜発電所3号機の炉内計装用コンジットチューブの点検結果について」記者発表

22日(木)

- ・「高浜発電所4号機の定期検査状況について(蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果)」記者発表

23日(金)

- ・「美浜発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について」資料配付

30日(金)

- ・「大飯発電所1号機の原子炉起動と調整運転開始について(第18回定期検査)」資料配付